

関係者各位

令和5年3月
日本学生トライアスロン連合
大会運営委員長 福田 みつき

代替予選の利用について

■ 対象選手

- 最終学年の大学生および短大生や大学院生
公務員試験や大学院試験、年に一度のみの国家試験により、やむを得ず所属地域の予選に出場できない場合。
- 各地方予選当日に大会運営に関わる者
日本学生トライアスロン連合の大会運営委員長の承認が必要。所属地域の大会運営に関わらなかった場合は出場資格の剥奪を行う。
- 国体予選とインカレ地域予選の日にちが重なった選手
国体予選に出場しなかった選手および DNS となった選手は出場資格の剥奪を行う。
- その他、特別に出場を認める選手

※不正などの厳罰に対処するために、上記の方法以外の採用は行わない。

■ 原則

東日本インカレの代替予選は、西日本インカレとする。

西日本インカレの代替予選は、東日本インカレとする。

申請締め切りは、代替希望大会の申し込み締め切り2週間前までとする。

(東日本インカレ 6月11日/西日本インカレ 5月21日)

代替予選はインカレの地域枠数を使用しない。

■ 手続き

1. 以下の形式で、日本学生トライアスロン連合 (jutu19info@gmail.com) に申請をする。

件名：代替予選申請／氏名

本文：氏名・性別・大学名・学年・住所・メールアドレス・申請理由
・代替希望大会名

学連が代替予選を利用するのが適当だと認めた場合は、承諾の旨を記載した返信

を送る。

2. 申請が許可された選手は日本学生トライアスロン連合のホームページより、代替予選大会のエントリーを期日までに行う。

■ 通過条件

- ・ 参加代替大会の予選最終通過者のタイムを基準とする。また、2つ以上の地域予選が併催されている場合、**通過ボーダーは高い方を基準とする。**
- ・ ただし、代替大会で、代替予選利用選手の所属地域が設けている予選通過枠を超える代替予選利用選手の予選通過者は認めない。

例) 今年度開催予定の関東学生トライアスロン選手権(女子)に東海地方から4名代替予選利用者が参加した場合、まず、関東選手権の予選通過者のうち、通過タイムが一番遅い選手がボーダーとなる。しかし、代替予選利用者全員がそのボーダーをクリアした場合は、東海地方の枠数を基準とし、確定する。

以上